たきおっ子

～一人一人が輝き、「笑顔」あふれる滝尾小～

御船町立滝尾小学校　学校だより
第２８号 令和２年11月6日（金）
たきおっ子の生活信条：
「たのしく、きたえて、おおらかに」
学級数７、在籍児童数：５５名
文責：（校長）河地浩太郎

「気づき、考え、行動できる」滝尾っ子に

１０月２０日～３０日まで、滝尾小では人権旬間を設定し、全学年で人権学習に取り組み、29日には授業参観も行いました。子どもたちは、それぞれの学年に応じた目標を設定し、教材文を通して人権について考え、自分たちの日頃の言動を振り返りました。右の作文は、江戸時代に起こった「渋染一揆」（差別的お触書に対し、自らの命も顧みず闘った被差別部落の人々の生き方に学ぶ内容）について学習した後の６年生児童の感想文です。

この文にあるように、差別的な言動に自分が気づいたら、それをなくすような行動をしていくことが大切です。新型コロナに係る誹謗・中傷や差別的な言動が見られる今こそ、私たち一人一人がそれをなくす（しない）言動をしていかねばと思います。

六年　坂本廉太郎

ぼくは、この学習で、差別やその人の立ち位置を下げるのは、いけないと思いました。自分勝手に人を苦しませる、悲しませるような事はしてはいけないと思いました。

渋染一揆では、部落の人たちが「倹約お触書」というものをさせないために訴えました。すごいなと思いました。

友達がしてはいけないことをしていたら、自分から勇気をもってその人を助ける、いけないよと言いたいです。差別がなくなるような行動をしたいです。

※私たち大人が率先して行動していきたいものです。（河）

自己表現力を伸ばす（その8）「あけぼのフェスティバル（学習発表会）」

一昨日、案内状をお渡ししましたが、今年は、11月21日（土）に開催します。感染症予防のため、各学年の発表時間に合わせての参観をお願いします。子どもたちは、現在、日ごろの学習（国語や総合的な学習など）のまとめとして発表の練習をしていますが、滝尾小児童の課題の一つとして「自己表現力」の向上があります。人前で自分の思いや考えを伝えることに少し苦手意識があります。そのような課題を、この「あけぼのフェスティバル」を通して克服していってくれたらと思います。

いきいき大作戦（学習編）10月の取組結果

※（　　）内は前月

目標達成者率：７２．２％（63.0%）
カード提出率：９８．２％（98.2%）
パーフェクト：２６人　　（24人）

前月に比べると、みんな家庭学習をよく頑張るようになってきました。（特に、２年生は9月に続き100%）学習の状況を見て見ますと、あともう５～10分がんばると目標達成という児童も多いです。１１月も頑張りましょう！

新米をありがとうございました

米作りでお世話になった村上新次様（下梅木）から５年生の子どもたち一人一人に、新米をいただきました。今年も貴重な経験と自然の恵みをいただきました。

よろしくお願いします

３・４年生の保護者の皆様には、別紙でお知らせしましたが、来週から、宮本宗樂（そうた）さんが、複式学級教育指導員として来られます。主に４年生の国語・算数・道徳を指導していただきます。

読書運動会結果

金メダル５班
（貸出数７３冊）
〔萌結さん、史龍さん、結菜さん、類さん、夢依さん、佳音さん、健さん、公亮さん、博己さん〕
銀メダル２班
（貸出数５６冊）
銅メダル６班
（貸出数５１冊）

コロナ感染症予防に努めましょう

御船町内でも感染者の報告がなされています。以前にもお知らせしましたが、<u>ご家族がPCR検査を受けられるようになられましたら、必ず学校にも知らせていただきますよう</u>、よろしくお願いします。